

# 「都電さくら号」を運行します！



昨年の「都電さくら号」の様子

東京都交通局では、東京さくらトラム（都電荒川線）の沿線4区（荒川区、北区、豊島区、新宿区）と連携して、都電車内に桜の装飾を施した「都電さくら号」を下記のとおり運行します。「都電さくら号」をご利用いただき、春の気分をお楽しみください。

## 記

- 1 運行期間 令和2年3月13日（金）～4月15日（水）  
※点検等の都合により運行しない日もあります。
- 2 車 両 9002号（青いレトロ車両）
- 3 装 飾 車内を桜のステッカーや造花などで装飾します。また、車内映像モニターに各区のお花見スポットのご紹介をします。
- 4 運行状況 車両の運行状況は、パソコンやスマートフォン等で検索することができます。  
◆「都電運行情報サービス」ホームページ  
(<https://tobus.jp/tlsys/navi>)  
「都電運行情報サービス」→「車両検索」と展開し、「車号（9002）」を選択し、検索してください。



「都電運行情報サービス」画面

## 5 東京さくらトラム（都電荒川線）沿線のお花見スポット

### ○荒川自然公園（荒川区） 「荒川二丁目停留場」 すぐ

東京都の「新東京百景」に選ばれた公園です。

広い園内ではソメイヨシノをゆっくりと楽しむことができます。近接する三河島水再生センターの桜とともに都電からも咲き誇る桜を眺めることができます。



（荒川二丁目停留場付近）

### ○飛鳥山公園（北区） 「飛鳥山停留場」 すぐ

約300年前、八代将軍徳川吉宗が享保の改革の一つとして、江戸庶民の行楽の地とするために桜を植えて名所としました。江戸のお花見の名所として誕生した飛鳥山は、現在でも山全体をたくさんの桜が包み、訪れた方を楽しませてくれます。



（飛鳥山公園付近）

### ○法明寺（豊島区） 「鬼子母神前停留場」 徒歩約8分

現在の寺号に改めてからも約700年の歴史がある威光山法明寺は、参道にソメイヨシノが植えられており、その見事な桜並木は江戸時代から花見の名所として知られ、今も参道の両側に見事な桜並木が続いています。また、平成28年7月25日、法明寺の飛地境内にある鬼子母神堂（雑司が谷3丁目）が国の重要文化財に指定されました。

「鬼子母神堂」の「鬼」は1画目（ツノ）のない文字です。



（法明寺山門と桜）